

熊本市 感染症発生動向調査 速報



◆手足口病が増えています

手足口病とは…

コクサッキーウイルスをはじめとする、エンテロウイルスの感染によって、口の中や、手足などに小さな水ぶくれ(水疱)ができる感染症です。発生の9割が、5歳以下の乳幼児です。

◆どんな病気？

- ・症状……………口の中、手のひら、指、足の裏などに2～3mmほどの水疱性発疹が出ます。この水疱は、かゆみがなく、痂皮(かさぶた)を作らずに治るのが特徴です。発熱を伴うこともあります。38℃以下の場合がほとんどです。
- ・潜伏期間…3～5日程度
- ・感染経路…感染者のくしゃみのしぶきや鼻水、水疱、便の中に含まれるウイルスが、手などを介して口や鼻の中に運ばれることによって感染します。症状がなくなったあとも、2～4週間は便の中にウイルスが排泄されます。
- ・流行期……夏(7月下旬ごろ)にピークを迎えますが、秋から冬にかけても少し発生がみられます。



◆かかったらどうすればいいの？

- ・ほとんどの場合、特別な治療は必要なく自然に治りますが、まれに髄膜炎や脳炎を合併することがあります。元気がなくぐったりしていたり、頭痛や嘔吐、高熱、2日以上発熱があるときは、すぐに医療機関を受診しましょう。
- ・口の中を痛がって、水分や食事がとれなくなることがあります。薄味でやわらかいもの、白湯やスポーツ飲料などをこまめにとらせ、脱水にならないようにすることが大切です。

◆予防法は？

- ・手洗いが基本です。特に感染者の排便後の手洗いが重要です。感染している子どものおむつを取り替えたり、鼻水をとったりした後は、しっかり手を洗いましょう。

| 期 間 | | 平成28年 第38週 | | 平成28年 第39週 | |
|------------------|------------|------------|------|------------|------|
| | | 9/19～9/25 | | 9/26～10/2 | |
| 疾患名 | 疾患の増減 | 報告数 | 定点当り | 報告数 | 定点当り |
| インフルエンザ | | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| RSウイルス感染症 | 流行中 | 23 | 1.44 | 39 | 2.44 |
| 咽頭結膜熱(プール熱) | | 0 | 0.00 | 8 | 0.50 |
| A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | | 19 | 1.19 | 25 | 1.56 |
| 感染性胃腸炎 | | 55 | 3.44 | 69 | 4.31 |
| 水痘(みずぼうそう) | | 0 | 0.00 | 5 | 0.31 |
| 手足口病 | | 10 | 0.63 | 32 | 2.00 |
| 伝染性紅斑(りんご病) | | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| 突発性発しん | | 15 | 0.94 | 12 | 0.75 |
| 百日咳 | | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| ヘルパンギーナ | | 3 | 0.19 | 8 | 0.50 |
| 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ) | | 12 | 0.75 | 17 | 1.06 |
| 急性出血性結膜炎 | | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| 流行性角結膜炎(はやり目) | | 6 | 1.20 | 14 | 2.80 |
| 細菌性髄膜炎 | | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| 無菌性髄膜炎 | | 4 | 0.80 | 2 | 0.40 |
| マイコプラズマ肺炎 | | 1 | 0.20 | 6 | 1.20 |
| クラミジア肺炎(オウム病を除く) | | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| 感染性胃腸炎(ロタウイルス) | | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |